



あなたは一人じゃない。



移動販売



ふれあいサロン



災害支援



福祉教育



見守り活動



しおかぜネット

支える人がいて、支えられる人がいる。

「助け合う」という言葉は、とても温かい言葉だと思います。

そこには「人」がいて、「人」がいる。

けっして一人じゃない。一人にはさせない。

「困ったときはお互いさま」の精神から始まった赤い羽根の募金活動。

世の中の、誰もがしんどい今こそ、そのチカラを発揮するときです。

意志のあるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金



「しおかぜ通信」は、皆さまからの社協会費や、赤い羽根共同募金によってつくられています。





皆さん、秋をたのしんでいますか？「おでん」が染みる季節ですね〜♪さて、池田はどこ？笑

其の11

えたじまサロン放浪記♪

【地域サロン〜よりんさいや〜】in こども自然体験 くじら堂

～月1でサロンの運営会議～

毎週火曜日10時～開催中！

目指すは元気で楽しく長生き！



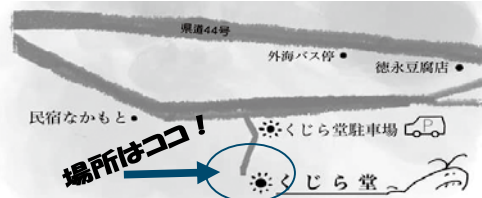
～サロンの目玉！3世代交流イベント～



月に1度、福祉の専門機関職員と合同で、サロンの運営についての意見交換やイベントの企画等行います。また、自分たちの住む地域にもアンテナを張って、気になる出来事や心配事の共有も行っています♪

毎週欠かさず取り組むのは、元気で健康に過ごすための要素が盛り込まれた百歳体操♪元気印である元保育士の方を筆頭に、手あそびや小物づくりも行っており、楽しく介護予防を行ってられます♪

月に1度、3世代交流のイベントを行っています。そうめん流しに敬老会やお月見会、プチ運動会と季節を感じながら、こどもから高齢者まで笑顔で楽しい時間を共有し、お互いにパワーを分け合います♪



実は昨年度まで、別の場所で活動を行っていた「よりんさいや」ですが、今年度より、新たに飛渡瀬地区でオープンした「こども自然体験 くじら堂」さんの協力を得ながら、子どもから大人、高齢者まで気軽に足を運べる地域の拠点として一緒に活動を行ってられます。ホッと暖かいひと時を過ごすことができます。ぜひ参加してみてください♪

ネットであつなく「あなたのえが」あしおかぜさん 活動記 20

今回は・・・捨てるには思いっきりが必要・・・

衣類の整理

～困った時は お互い様！一緒に活動、一緒に解決！～



今回の依頼は、ケアマネジャー（以下：ケアマネ）さん経由で、ご高齢の一人暮らしの方です。

ある日、ケアマネさんから「利用者さんが衣類の整理をしたいとの事でお願ひできますか？」と1本のお電話が！ケアマネさんと利用者さんのお家に訪問し、「いい機会だし、1階と2階の服を捨てて部屋をスッキリさせたい。」と話を聞かせてもらいました。

もともと洋服好きのオシャレな利用者さん。「洋服を捨てるのは惜しいけど、この際だから、思いきって整理したい！」と思いきって決断されました。

当日は張り切って、2名のしおかぜさんに活動していただきました。その日なんと！！ゴミ袋10袋分の衣類整理をすることができ、お部屋も気持ちもスッキリ☆

今回は2階のみの衣類整理になってしまいましたが、次回は1階の衣類の整理をする予定です。衣類整理のお手伝いをしてもらいたい方、ぜひお電話ください。



このページに関するお問合せ先 担当：池田・内芝 ☎ (0823) 40-2210



「ちいきのお宝」みいつけた！

生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の土手です！

江田島町山田地区：「ふれあいサロンの場を活用した学びの場」へ潜入！



江田島警察署の方から、事故と空き巣について注意喚起！



社協からも、コロナ禍での「茶話会と調理」について情報提供！

山田地区では、出前講座とプチ座談会という形で、江田島警察署 警察官の方を呼ばれ、「秋口特有の夕暮れ時間が早くなった際の交通事故」「横断歩道での歩行者交通事故」や、最近頻発している「空き家を狙った空き巣」など、実例を交えて分かりやすく対策や注意のお話を聞くことができました！！

社協からは、山田地区よりリクエストがあったお話を！
コロナ禍で地域福祉活動が段階的に再開する中、ふれあいサロンや老人給食・友愛訪問などで、茶話会・調理（会食・配食など）の可否を検討されている地域も多いかと思えます。今回は、そういった活動を進めるうえで必要な、感染予防対策について、情報提供をおこないました。

また、こういった地域にお邪魔すると、With コロナを念頭に、工夫して福祉活動を広げていると、実感しました。

今後も、生活支援コーディネーターとして、地域活動を応援していきたいとおもいましたとさ…♡♡（ほっこり）

《生活支援コーディネーター活動については》担当：土手 ☎ (0823)40-2210



10月1日 → 12月31日

『赤い羽根共同募金運動』



「赤い羽根共同募金」は皆様の身近で行われている、さまざまな地域福祉活動をサポートしています。みなさまの、あたたかいご理解とご協力よろしくお願いします♡♡

【ご協力いただいた募金のゆくえ】



家庭・地域・学校・商店・街頭などからの募金



使い道は？

◆7割程度（自分たちの地域に）



「ふれあいサロン・友愛訪問等の地域福祉活動」「買い物支援事業（移動販売）」
「小中学校福祉教育」など

◆3割程度（広域的な活動支援に）



「福祉団体支援」や「災害ボランティア活動支援」など

有料広告を募集します!!!

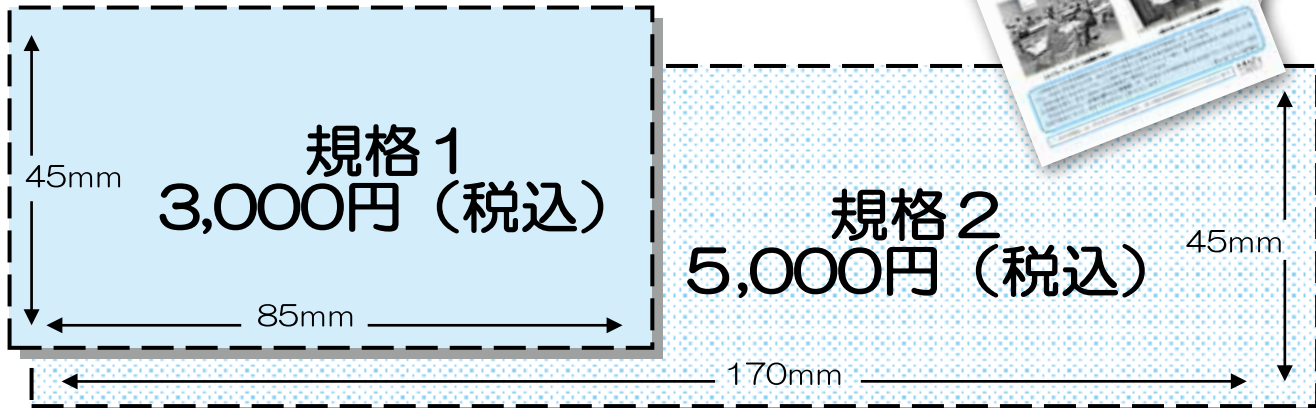
～広告、PR活動に活用してください～

江田島市社会福祉協議会では、毎月発行する広報誌「社協だより」「しおかぜ通信」に有料広告を掲載する事業者を募集しています。

広告の規格は2種類!! (詳細は下記のとおり)

この機会に、あなたの会社・団体をPRしてみませんか?

掲載を希望される方は地域福祉課 ☎ (40) 2210 までお問合せください。



※広告の原稿データは、原則申込者に作成していただきますが、簡単なものであればご相談に応じます。

～掲載可能な広告～

掲載可能な広告は、社会的に広報媒体としての品位を下げないもの、市民に不利益を与えない中立性のあるものとします。次に該当する場合は掲載できません。

- (1) 政治、宗教および選挙に関するもの
- (2) 意見広告および名刺広告に関するもの
- (3) 公の秩序または善良な風俗に反するもの
- (4) 商品先物取引および貸し金業に類するもの
- (5) 求人広告に関するもの
- (6) 印刷物の使用・発行目的に支障をきたすもの
- (7) 青少年保護および健全育成の観点から適切でないもの
- (8) 消費被害未然防止および拡大防止の観点から適切でないもの
- (9) その他、社協会長が広告としての掲載が適当でないことと認めたもの

江田島市障害者生活支援センターから11月の行事予定のお知らせで～す!



日時	行事
14日(土)	社会生活力を高める講座(健康づくり講座)
26日(木)	ピアサポートサロン
28日(土)	ばすてるの会



※参加を希望される方や、会場の場所、移動方法などのお問合せは下記までご連絡ください。

〒737-2302 江田島市能美町鹿川2015-2 (旧 やすらぎ内)

電話: 0823-27-8880 FAX: 0823-27-7760 メール: esien@etajima-syakyo.org

11月心配ごと相談所ご案内

《開設時間 午後1時～3時30分》

相談員の皆さんが、日常生活の悩みごとや心配ごとの相談に応じて解決に努めます。問題によっては関係機関の紹介もします。相談所は市内のどこでもご自由に利用できます。



11月2日(月)	11月10日(火)	11月17日(火)	11月24日(火)
能美保健センター	大柿老人福祉センター	三高会館	江田島市民センター別館 (旧江田島公民館)